



PARAMOUNT BED  
HOLDINGS

# 中期経営計画 第IIフェーズについて

2022年5月19日

証券コード：7817

パラマウントベッドホールディングス株式会社

as human, for human

# 1. 経営理念・長期ビジョン・中期経営計画の位置づけ

## 企業理念

### 企業理念

先進の技術とやさしさで  
快適なヘルスケア環境を創造します

### ステートメント

as human, for human

## ビジョン

### パラマウントビジョン2030

「医療」「介護」から「健康」まで  
すべての人に笑顔を

## 中期経営計画

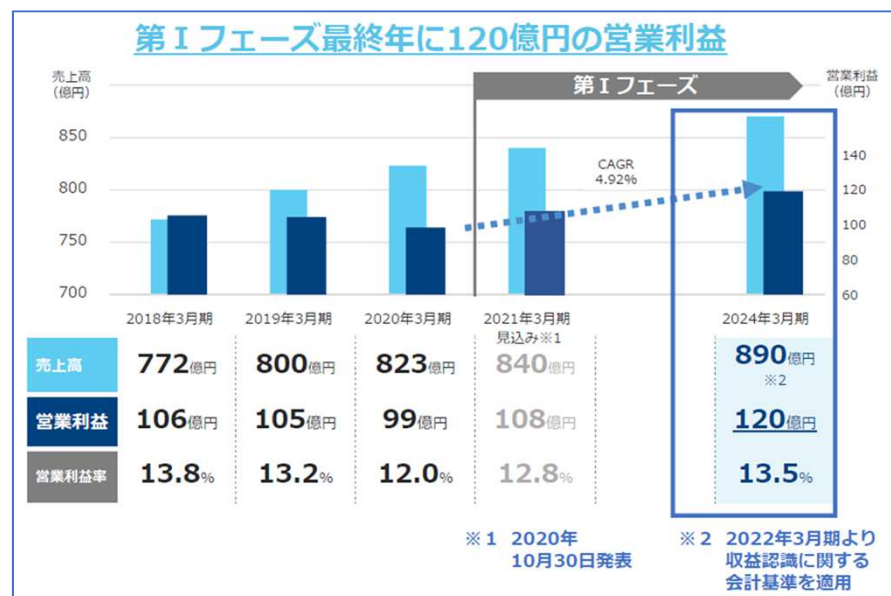
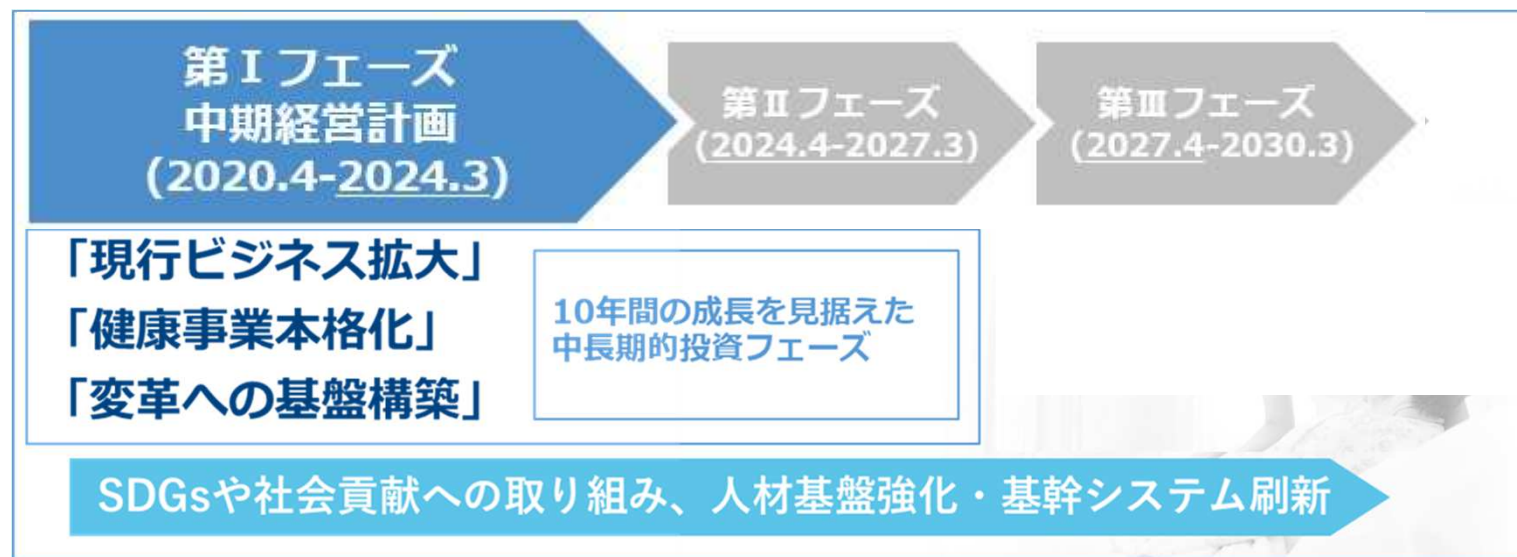
第Ⅰフェーズ (2020.4~2024.3)

第Ⅱフェーズ (2024.4~2027.3)

第Ⅲフェーズ (2027.4~2030.3)



## 2. 第Iフェーズの状況



2021年4月発表資料

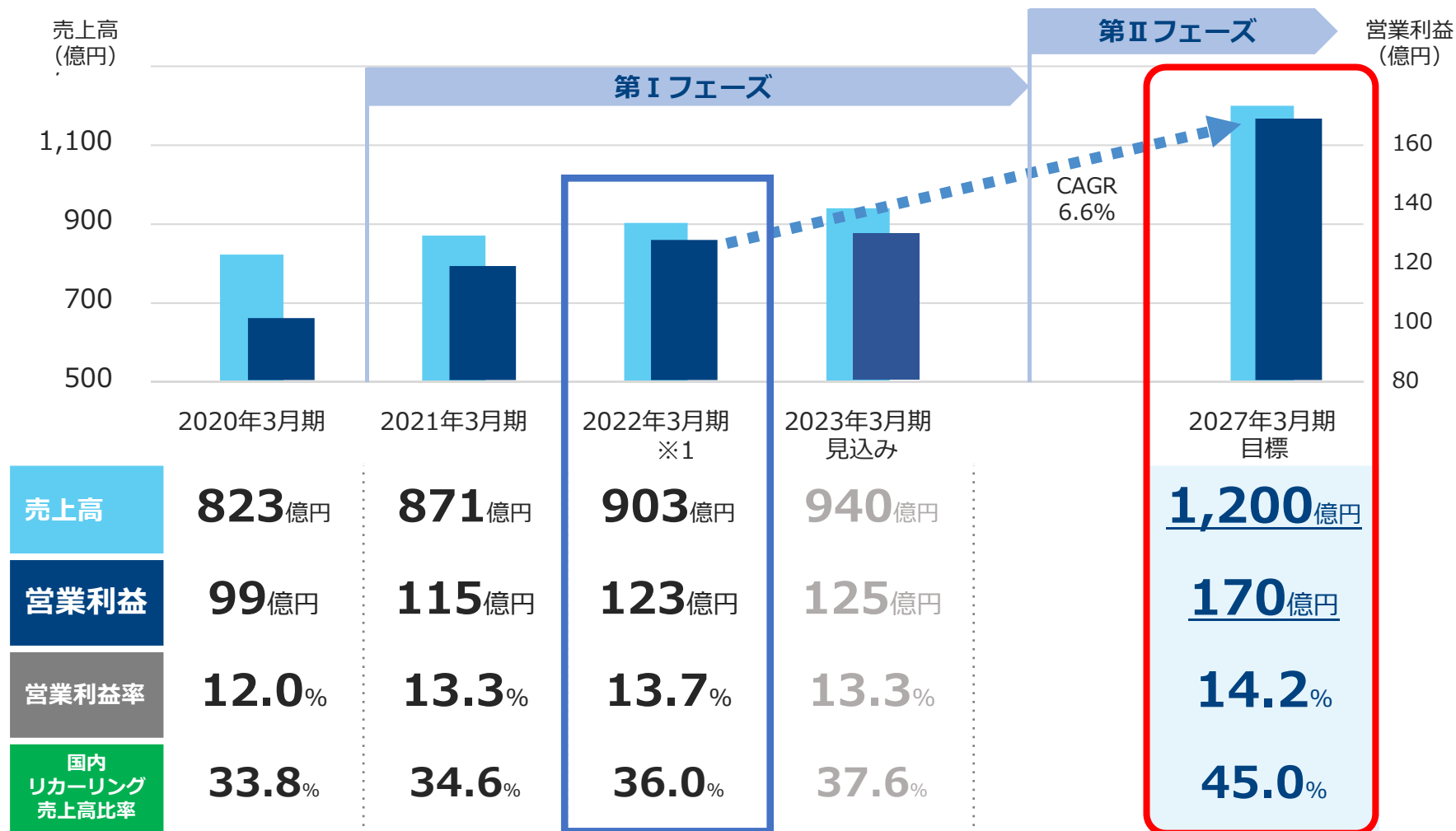
### 【現況】

・第Iフェーズの業績目標  
**2024年3月期 営業利益120億 売上890億円を  
2022年3月期に超過**

第Iフェーズの重点施策を確実に実行するとともに  
**第IIフェーズの方向性**を見据えた活動を

### 3. 第Ⅱフェーズ（2025年3月期～2027年3月期）の業績目標

## 第Ⅱフェーズ最終年に売上高1,200億円・営業利益170億円



※1 2022年3月期より収益認識に関する会計基準を適用

## 4. 第IIフェーズの方向性・注力ポイント

### パラマウントビジョン2030

「医療」「介護」から「健康」まで すべての人に笑顔を

2024.3

2027.3

2030.3

#### 第Iフェーズ重点施策

「現行ビジネス拡大」  
「健康事業本格化」  
「変革へ基盤構築」

#### 第IIフェーズの方向性・注力ポイント

「リカーリングビジネス拡大」  
「健康事業の進化」  
「アジア注力エリアでの飛躍」

上記実現のため「他社連携による事業拡大・創造」を



お客様のパートナーとして「なくてはならない存在」へ

SDGsや社会貢献への取り組み、人材基盤強化・基幹システム刷新

## 5. 第Ⅱフェーズの方向性・注カポイント

### 「リカーリングビジネス拡大」

- 現在のリカーリングビジネス拡大を加速  
福祉用具レンタル卸事業（介護事業）  
病院向け常駐サービス（医療事業）  
病院向けパッケージレンタル（医療事業）
- センシング技術・AI・IoTなどを活用した  
新たなリカーリングビジネスメニューを開発

国内における  
リカーリング売上高比率  
現在の36%から  
45%へ拡大

### 「健康事業の進化」

- 睡眠改善製品の拡充
- 健康寿命延伸に資する製品・サービス
- 他社とも連携し利用者を拡大

健康事業売上高  
50億円超へ拡大

### 「アジア注カエリアでの飛躍」

- 拠点国における医療ベッドシェアNo.1
- 販売台数増加を支える生産拠点整備
- 年平均売上高成長率10%を目指す

海外売上高  
150億円へ拡大

各注カポイントとも他社連携やCVCを活用して拡大スピードを加速

## 6. 第Ⅱフェーズの業績目標（海外）

連結海外売上高

（単位：百万円）

	2022年3月期 実績	2027年3月期 目標	2022年3月期 実績比
<b>アジア</b>	7,923	<b>13,500</b>	+70%
インドネシア	2,772	<b>4,900</b>	+77%
中国	2,803	<b>4,600</b>	+64%
その他アジア	2,346	<b>4,000</b>	+71%
<b>アジア以外</b>	890	<b>1,500</b>	+69%
<b>合 計</b>	8,813	<b>15,000</b>	+70%
<b>海外売上高比率</b>	9.3%	<b>12.5%</b>	-

## 7. 第Ⅱフェーズの業績目標（事業別）

### 事業別売上高

（単位：百万円）

	2022年3月期 実績	2027年3月期 目標	2022年3月期 実績比
医療事業	34,230	49,600	+45%
介護事業	52,317	62,900	+20%
健康事業	2,141	5,500	+157%
その他	1,662	2,000	+20%
合計	90,352	120,000	+33%
営業利益	12,340	17,000	+38%

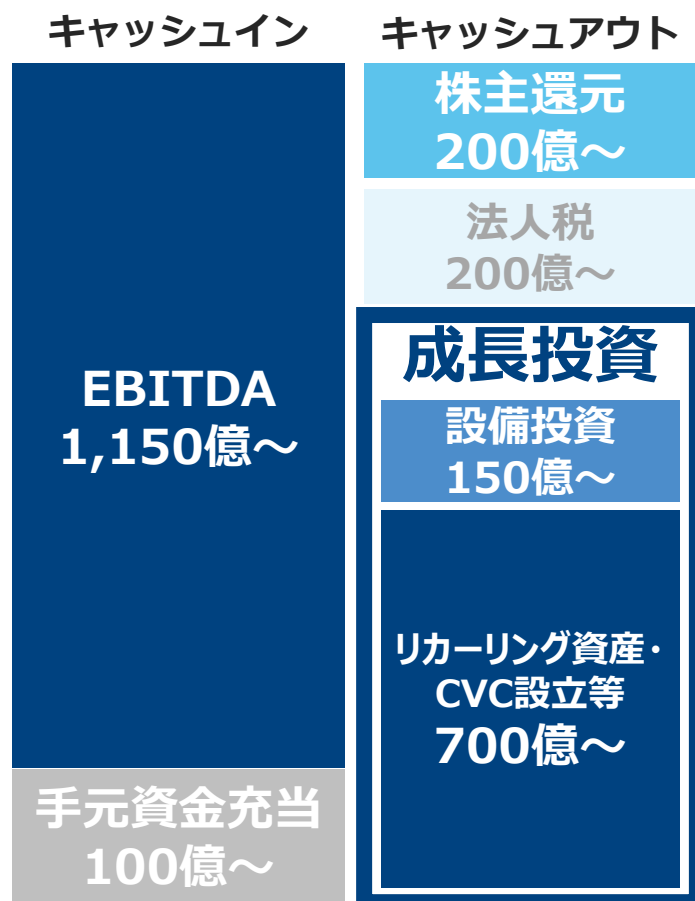


## 8. キャッシュ配分計画

### リカーリング資産投資/ベンチャー投資等に重点配分

顧客とのつながりの強化とストック型ビジネスへの転換を目指す

2022～2026年度累計



#### 株主還元

純資産配当率(DOE)2.7%と配当性向30%を目安  
市場環境等を勘案した機動的な追加還元

#### 成長投資

顧客との継続的な関係を強化するリカーリング資産  
生産設備や福祉用具メンテナンス設備増強/基幹システム刷新  
事業発展に向けたCVC設立など他社連携を積極的に展開

#### <手元資金水準の考え方>

月商約3か月分の運転資金

+ 災害等発生時においても医療・介護に貢献する  
製品やサービスを継続的に提供できる体制の維持

### 注意事項

本資料に記載した業績等に関する予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。

従いまして、実際の業績は今後様々な要因により、記載した予想数値と異なる可能性があります。

本資料の金額表示は切り捨て表示しています。

予算比・前期比における%表示は、増減について±記号を用い、四捨五入表示しています。